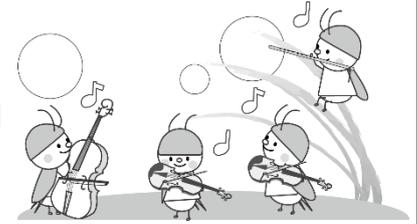


としょかん 図書館だより

葛塚小学校図書館
平成29年11月8日
NO. 5



あき おこな 秋のオリエンテーションを行いました



2学期に入る前に、図書館をもっと便利に使ってもらうためのオリエンテーションを行いました。1年生は『1年生おすすめの本』のリストを配りました。2～6年生は、調べものをするときに便利な本（**図鑑**や**百科事典**など）や、その使い方について学びました。3年生以上は、**学んだこと**を利用して『**図書館GO!**』という、本や言葉を図書館の中から探し出すゲームにも挑戦してもらいました。今回学んだことを活かして“**調べものマスター**”になってください！



↑こんなことも勉強しました。

としょかん けんさく 図書館の検索コーナーについて

図書館のパソコンが新しくなりました。そしてその中の1台が検索用として使えます。きまりを守って、本とインターネット両方をうまく使って、さらなる“調べものマスター”を目指してください。

パソコンの近くにある“使い方”をよく読んでから使います。→

検索コーナーには本はあるかな? どの本があるかな?

検索コーナーでは、**図書館の本の検索**や**インターネット**、**画フラチアナ**、**ネット**、**Yahoo!**（きずな）などを使った調べることができます。

使える時間

- ・休み時間（ひとりと5分間まで）
- ・調べ学習で利用するときの授業中（**検索で利用するときには使えません**）

使えるアイコン

検索の約束

- ・先生に調べたいことを伝えてから使います。
- ・関係のないところはクリックしません。



どくしょじゅんかん 読書旬間が**はじ**まります！！



11月9日(木)～17日(金)

★読書ビンゴ★

ビンゴ用紙ようしに書いてあるラベルせなか（本の背中のシール）の本を、休み時間やすに借りましょう。1列れつそろごとに1回かいくじがひひけ、「4冊貸出券さつかしだしけん」や「図書委員20分休み体験券たいけんけん」が当たるかも？！（ハズレあり）
全部ぜんぶうまると、賞状しょうじょうが届とどきます！

★読書郵便★

おすすめする本しょうかいを紹介するハガキを書いて、図書館としょかんにあるポストに入れてください。大好きな本だいすを知らせ合あいましょう。

★お話会★

児童朝会じどうちょうかいで図書委員としょいいんによる読み聞かせよが行かわれます。お楽しみに♪
授業中じゆぎょうちゆうには“おはなしたまてばこ”のみなさんによるお話会おこなが行かわれます。いつもよりじっくりとお話はなしの時間じかんを楽したのしめます。

★お話給食★

11月9日(木)、15日(水)は、お話しはなしに出てくる料理りょうりが給食きゆうしょくで食べられます！本ほんに出てくる主人公しゅじんこうも食べた、あんな料理りょうりやこんな料理りょうり…。栄養士えいようしのみなとせんせい、調理員ちようりいんの先生せんせいと調理員ちようりいんのさんさんに感謝かんしゃして、おいしく楽しくいただきましょう。

本ほんは図書館としょかんで読むことができます。

<メニュー>

11月9日(木)

『こまったさんのハンバーグ』から「ハンバーグ」
『サラダでげんき』から「りっちゃんのげんきサラダ」
『おおきなかぶ』から「かぶのスープ」
『バムとケロのにちようび』から「ドーナツ」

11月15日(水)

『秘密ひみつの花園はなその』から「ぶどうパン」
『あれこれたまご』から「オムレツ」
『サラダとまほうのおみせ』から「はっばのサラダ」
『14ひきのあさごはん』から「きのこスープ」
『はじめてのおるすばん』から「プリン」

★朝読書★

旬間中じゅんかんちゆうは毎日朝読書まいにちあさどくしょがあります。一日いちにちの始まりはじを読よ書しで！豊かな気持ちゆたでスタートきもできますよ。

★先生おすすめの本★

図書館としょかんにかざります。ぜひ借かりて読んでみよみましょう。

★うちどく★

読書旬間どくしょじゅんかんちゆう中に、おうちで“うちどく（家庭読書かていどくしょ）”をしてみしましょう。うちどくカードひとりは1人1枚まい配くばられます。テレビけを消けして、おうちの人ひとといっしょに本ほんの世界せかいを楽したのしみます。

(※おうちの方へ裏面うらめんをご覧ください。)

★『^{かくかくねん}各学年おすすめの本』^{かんどくしゃ}完読者～10月から～★

1年生にも“おすすめの本”が配られました。1・2年生も、“おすすめの本”はよやくができます。人気で借りられないときは、声をかけてください。また、おうちにある本や、豊栄図書館などで借りて読んだ本にも印を付けられます。
 たくさんの挑戦を待っています！

福島潟が
お話の舞台！

この本読んでみませんか？

高学年におすすめ

『^{かっぱ}河童のユウタの冒険』^{ぼうけん} 斎藤 惇夫 作 ^{かない だ えつ こ} 金井田 英津子 画 (福音館書店)

913/さ

話の始まりは福島潟をモデルにした“恵みの湖”。河童のユウタは、そこに住む生き物や毎年やってくる渡り鳥と共に、おだやかに暮らしていました。ある早春の夕暮れ、ユウタは伝説の九尾の狐の娘に会い、「そなたは旅立たねばならぬのです」との言葉をきっかけに、九尾の狐の孫娘アカネと天狗のハヤテと共に“龍川”の水源を目指して、訳も分からないまま旅立ちます。

なぜ水源を目指す旅に出なければいけないのか、存在さえ知らなかった自分の両親のこと、そして旅の途中に起こる様々な出来事やそこで出会う生き物や人間たち、旅の最後に3人を待っていたのは・・・。

映画にもなった『^{ぼうけんしゃ}冒険者たち～ガンバと15ひきの仲間 (福音館書店 913/さ)』を書いた^{さいとうあつお}斎藤惇夫さんの最新作です。斎藤さんは、何度も福島潟に訪れながらこの本を作り上げたそうで、“恵みの湖”は福島潟、3人がさかのぼる“龍川”は信濃川がモデルになっています。この本を読むと、「河童は福島潟に本当に生きている、そして私たちはどう生きていこうか」と考えさせてくれます。みなさんも河童のユウタと一緒に福島潟から始まる旅へ出かけてみませんか？



おうちの方へ

うちどく（家庭読書）のお願い

『テレビを消して“うちどく（家庭読書）”をしよう！』

11月9日（木）より、校内読書旬間が始まります。そこで、ご家庭でも読書の時間を楽しんでいただけるよう、“うちどく（家庭読書）”を計画いたしました。ご多用のこととは存じますが、テレビを消し、本を開いて家族で過ごすきっかけにいただけたら幸いです。

なんで“うちどく”？

うちどく（家読）は、“家族ふれあい読書”のことです。おうちの人と一緒に本を囲む経験は、何物にも代え難い大切なものです。読み聞かせはもちろん、おうちの人と一緒にテレビを消して別々の本を読書することも、子どもにとって大切な時間となります。本の感想を伝え合うのも楽しいですね。

子ども時代だからこそ、本の世界での体験は、実際の体験と同じように心に生きて残ります。そして、その後の自分を助けてくれたり、生きる源にも成り得たりするものです。

そして、何より、家族一緒に本を開くことは、本当に楽しいことです！

是非この機会に、大人も子どもも一緒に、本の世界を楽しんでみてください。

1 期間 11月9日（木）～11月17日（金）のうち1日

2 時間 15分程度

3 うちどくの進め方

- ・家族でそろって、それぞれ違う本を読む。
- ・おうちの人子どもに読んであげる。
- ・子どもがおうちの人に読んであげる。 等

4 読む本

- ・学校の図書館・市立図書館から借りた本、家にある本等自由です。

（教科書・マンガは除く）

- ・物語・伝記・昔話等 読み物にも目を向けさせるチャンスにいただけたらと思います。

5 「うちどく（家庭読書）記録カード」の記入について

実施されましたら、配付しました「うちどく（家庭読書）記録カード」に感想等を記入され、11月20日（月）までに担任にご提出ください。図書館だよりで紹介させていただくことがあります。

6 その他

11月7日（火）～11月16日（木）が家庭学習強調週間です。家庭学習の一環として、読書も積極的に取り組んでみてください。

